

topics-1 KMM08総選挙 開票結果

もう何度目か、緊急事態宣言期間がなかなか終わりません。そんな中、がにやら館に遊びに来ただけでも楽しめるよう、昨年のTTM(テントウムシ)に続きKMM(カメムシ)総選挙を行いました。投票用紙には好きなカメムシを3種選んで、それぞれ好きな理由も書く欄があります。

投票期間は7月中旬から8月末までで56人の方が投票してくれました。1番好きに選ばれたカメムシに3P(ポイント)、2番目が2P、3番目を1Pとして集計した結果です。



堂々の1位は、エサキモンキツノカメムシ
選んだ人のほとんどが「背中のハート♥がかわいい」などハートを理由にあげていました。

このカメムシは、産卵すると卵から、幼虫がかえってしばらく母さんカメムシが付きっ切りで保護します。その生態もありハートフルカメムシと呼ばれることもあります。

第2位は、アカスジキンカメムシ 2015年の198号で詳しく取り上げていますが成虫はラメが入ったような派手なキラキラ模様、幼虫は一見白黒のみ…?よく見るとやっぱりキラキラ。しかも幼虫はお相撲さんの顔のような模様をしていて、人気があるのも納得です。選ばれた理由は「カッコイイ」「かわいい」「きれい」

「にこにこ」など書かれていました。



第3位はアカスジカメムシ
理由として「シマシマが素敵」「おしゃれ」「サッカーのユニホームみたい」など多くはシマ模様を上げていました。



第4位はイトカメムシ
これは模様も形も特にカッコイイわけではなく最下位を予想していたので意外な健闘でしたが…選んだ理由の多くが「カメムシっぽくない」「気持ち悪くない」「目立たない」など消極的な理由がほとんどでした。

第5位 キバラヘリカメムシ
理由は「カッコイイ」が多くをしめ「脚が長い」「靴下のデザイン」など脚の白黒をあげる意見もありました。



第6位 ウシカメムシ
「強そう」「ツノがカッコイイ」「ウシみたい」など

第7位 ウズラカメムシ
「うまいネーミング」「見れたから嬉しい」など



第8位
エビイロカメムシ
「えびせんべい」「美味しそう」



ちなみに筆者の推しは1番ウズラカメムシ、2番エビイロカメムシなのですが…

忠生公園フィールドワーク記録

調査期間 8月12日～9月14日

期間中に観察した動植物 (園芸・外来種含む)

野鳥 (声のみの記録も含む)

メジロ ヒヨドリ キセキレイ カワセミ シジュウカラ ヤマガラ エナガ キジバト コゲラ アオゲラ
 サンコウチョウ ハシブトガラス ハシボソガラス ツミ アオサギ
 (以降外来種) ドバト ガビチョウ



サンコウチョウ幼鳥



カワセミ幼鳥



ツミ幼鳥

昆虫

モンキチョウ コミスジ モンキアゲハ クロアゲハ ナガサキアゲハ サトキマダラヒカゲ
 ツマグロヒョウモン ヒメウラナミジャノメ ヒメアカタテハ アカボシゴマダラ クロコノマチョウ
 キマダラセセリ イチモンジセセリ ダイミョウセセリ ヤマトシジミ ツバメシジミ ウラギンシジミ
 カノコガ オオスカシバ ヒメクロイラガ ギンツバメ コスカシバ ホシヒメホウジャク アオドウガネ
 オオヒラタシデムシ アヒメカメノコテントウ ヒロオビジョウカイモドキ オニヤンマ
 ギンヤンマ ミルンヤンマ マユタテアカネ コノシメトンボ ウスバキトンボ シオカラトンボ
 ヒゲナガカメムシ ホオズキカメムシ クサギカメムシ キマダラカメムシ アカスジキンカメムシ
 ミンミンゼミ アブラゼミ ヒグラシ ツクツクボウシ ベッコウハゴロモ リンゴマダラヨコバイ
 タテスジグンバイウンカ オオカマキリ ハラビロカマキリ オンブバッタ クルマバッタモドキ
 コバネイナゴ ツチイナゴ ヤマクダマキモドキ ササキリ ホシササキリ アオマツムシ
 クロバネツリアブ ヤマトシリアゲほか



モンキアゲハ



ミルンヤンマ



アカスジキンカメムシ

野草 カントウヨメナ ノブキ タイアザミ キツネノマゴ ゲンノショウコ オモダカ ボタンヅル
 センニンソウ ヤマホトギス ナンバンギセル ヌスビトハギ トキリマメ オトギリソウ コケオトギリ
 コマツナギ ワレモコウ ヒカゲイノコズチ ヒナタイノコズチ ハシカグサ アメリカタカサブロウほか



ナンバンギセル



オモダカ



トキリマメ

樹木

サルスベリ マルバハギ アオツヅラフジ キンモンクセイほか



アオツヅラフジ



ハ虫類 両生類 クモ きのこ

ニホントカゲ ニホンカナヘビ ニホンアマガエル
 アズチグモ ジョロウグモ ナガコガネグモ ワキグロサツマノミダマシ
 ワカバグモ
 キタマゴタケ ほか

キタマゴタケ

* 9月5日の定例自然観察会 は緊急事態宣言が延長されたことにより中止となりました

今後の行事予定

<定例自然観察会「秋の生きもの」>

10月3日(日) 午前9:30～11:30(雨天中止)
 定員10名の申込制となっております。

9/23(木・祝)9時より、電話で忠生公園へお申し込みください。

* 状況によって中止となる可能性があります。お問い合わせください。

忠生公園自然観察センター 電話:042-792-1326